

パソコン同好会 7月例会資料

1. 最近の話題 Windows XP SP3

常時接続でのパソコンの使用が常態化している現在では、アップデートも自動的にダウンロードされ、インストールも告知される。

現段階では、マイクロソフトの対応は準備中のように、雑誌情報では間もなくと伝えている。[SP3]は、ホームユーザーには特段のメリットは無いとも聞かすが、マイクロソフトがサポート期限の2014年まで使い続ける予定なら自動更新の設定をしていない場合、アップデートサイトから、ダウンロードしてインストールする必要がある。

2. 余談 同好会ホームページについて

現在、当同好会のページでの「会員名簿」は、諸般の事情から名簿を開くリンクの設定を外している（つまり開くことができない）。

そのため、当該リンクボタンそのものを削除したい。

3. 今月の「面白フリーソフト」

複数のウィンドウを開いた場合に、マウスでのスクロール作業で特に機能するフリーソフトを紹介する。

ソフト名 ZTop

対応OS XP/2000

入手URL <http://www.vector.co.jp/soft/winnt/util/se347938.html>

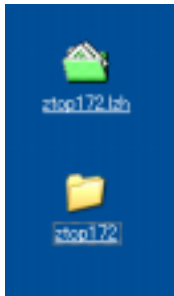
機能 複数のウィンドウを開いている場合、指定する画面を最前面に表示できる。
選択していないウィンドウもスクロールできる。
横方向にもスクロールできる。

インストール手順

- 1) 入手URLに接続し、「ダウンロード」をクリック、「ztop172.lzh」をダウンロードしデスクトップに保存する。



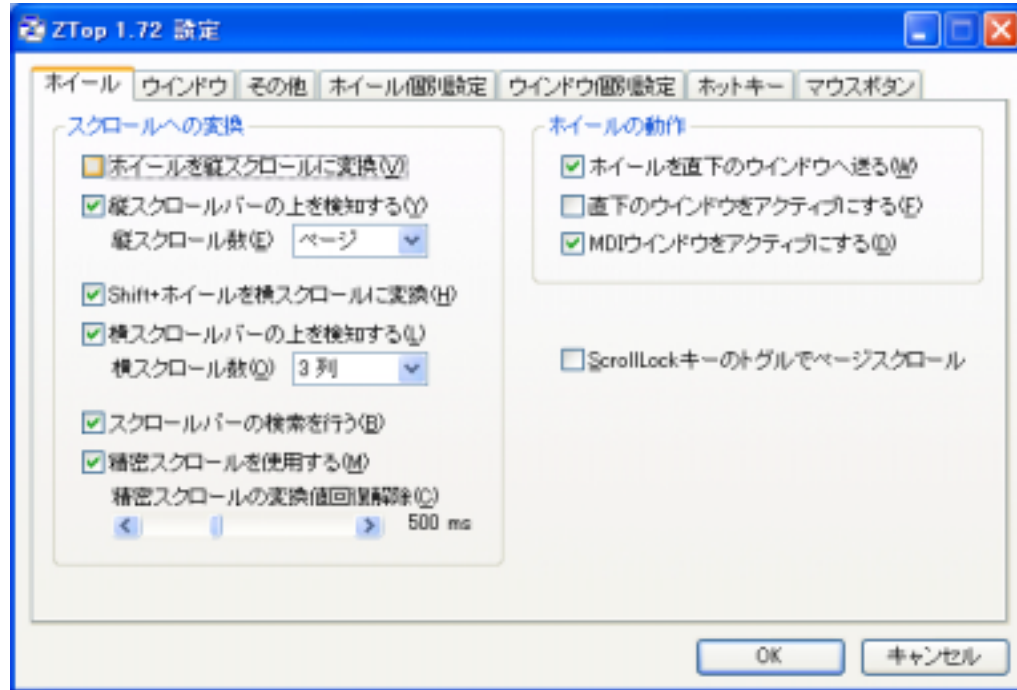
- 2) ダウンロードしたファイルは、LZH形式なので「解凍」する。
解凍ソフトがインストールされているパソコンでは、ダブルクリックで解凍される。



「上」ダウンロードしたLZHファイル

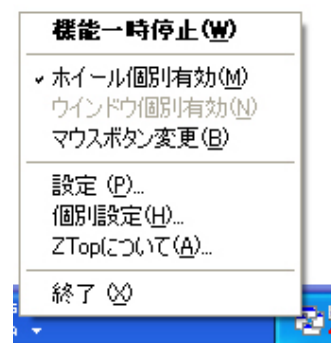
「下」解凍した実行ファイル
開くと「ZTop」のアイコンが見える

3) 実行ファイルの「ZTop」をダブルクリックして起動する。



「ZTop」の初期画面
通常使用の条件はチェックで設定されている。
OKボタンを押して、使用してみる。

4) 起動すると、タスクトレイに常駐する。
右クリックで操作画面を表示した「メニュー」



- 5) 複数のウィンドウを開いた状態でスクロール効果を確認する。
- アクティブでないウィンドウとアクティブ（操作対象）のウィンドウどちらでもスクロールすることができる。
 - 「shift」キーを押しながらスクロールすると、左右方向のスクロールとなる。
 - スクロールボタンを使って、画面を閉じる **[x]** を押すと最前面に固定される。
 - デスクトップの何も無いところで、「shift」キーを押しながらスクロールすると音量が変えられる。

この項終わり